

# 生活行為向上マネジメント 実践者研修



@オンライン (Zoomミーティング)

生活行為向上マネジメント (MTDLP) は、対象者の「したい・する必要がある・しなければならぬ」生活行為ができるようにするための思考過程をまとめたツールであり、日本作業療法士協会はこのMTDLPの普及啓発を進め、国民に対して作業療法が見える形にすることを目指しています。

事例検討会ではMTDLPを実践→まとめる→発表する、といった経験を通し、その後MTDLP実践者より、「実践する際の書き方について」をテーマに書き方の講義を行います。本研修は生活行為に焦点をあてた介入方法や個別対応力、作業療法士としてのマネジメント力を高めることと、MTDLPを日常業務に活かせるようになることを目的としています。

オンライン上で熱い検討会になるよう、積極的な参加をお待ちしています。

## ■ 内 容

### MTDLP実践事例の検討

1事例45分、発表者が作成したMTDLP関連資料（レジюме、一般情報シート、アセスメントシート、プランシート、課題分析シート等）をもとにディスカッションします。

## ■ 発表事例

①調理動作の再獲得に向けて、自宅環境を把握することの大切さを学び、他職種への申し送りを円滑に行うことができた事例

➤ 首藤 直也 氏 (津久見中央病院)

②焦燥型うつ病により廃用症候群を呈した方に対しMTDLPを用いて自宅退院を目指した症例

➤ 辛島 優志 氏 (高田中央病院)

**日 時** 2025年 2月28日(金)19:00～21:00 (18:30～入室可)

**対 象** 日本作業療法士協会会員かつ都道府県作業療法士会会員  
(基礎研修修了者が望ましいが、これから受講を考えている方も受講可)

**定 員** 20名 (先着順)

**参加費** 1,000円 お申し込みはコチラから▶

**申込締切** 2月23日(日)



— 日本作業療法士協会 生涯教育基礎ポイント2ポイント付与 —